

危機感が高まっています。「自分の学級に無症状の感染児童がいたら」「自分自身が感染して、ある日突然勤務ができなくなったら」と、誰もが考えたのではないのでしょうか。変異株の流行により各地で学校でのクラスターも起き始め、状況はますます深刻です。やれることしかできませんが、その「やれること」を一段としっかりやっていきましょう。どの学年の誰にでも、職員みんなて声をかけましょう。

基本は「換気」「密ダメ」「手洗い・消毒」しつこく声かけ、言葉かけ

換気 窓はできるかぎり開けっぱなしに！

- ・ この時期は、前回の授業参観ばりに、すりガラスの窓やドアをしっかりと開けましょう。風が強い日など窓を開けづらいときでも、運動場側と廊下側の天窓は開けておきます。

消毒 教室を出入りするたびに！

- ・ 学級文庫や教室でのカードゲームなど、友達と道具を共有する際にも消毒をします。
- ・ 音楽室での楽器使用や、体育館での器具使用の際にも忘れずに。

密対策 人に触らない！

- ・ 体育や放課の活動では「マスクをつけたまま」「できるだけ屋外」「人との接触なし」を心がけます。ゲーム形式のバスケ・サッカーや、ドッジボールは行いません。「個人技の修練」「キャッチボールやパス」「体操隊形のままでできる運動」「縄跳び」など、できることが限られてきます。
- ・ 話し合い時にも、グループ隊形やコの字隊形の移動はしません。
- ・ 児童が一斉に大きな声を出す活動をできるだけ避けます。発生する列を限定したり、順番にしたりする工夫をしてください。
- ・ 図書室解放はこれまで通り、イスの数を減らした状態で行います。ただし、入室時の手指消毒を忘れずにします。雨天時は混雑が予想されるので、様子を見て使用学年を限定したり、職員（図書担当に限らず）が密を作らないよう児童の整理をしたりします。
- ・ 地域での密やトラブルを避けるため、校庭開放は続けます。
- ・ 天候に関わらず、一斉下校や4学年以上の合同下校は放送で順番に児童を出します。

飛沫感染対策 マスクを外さない！外してもしゃべらない！

- ・ 暑くなってきたため、鬼ごっこのあとマスクを外し、荒い息遣いをしている児童が多く見られます。5月いっぱい、相手に触れない鬼ごっこも中止と伝えてください。
- ・ 給食中はもちろん、掃除や下校時など人が集まるときには、できるかぎりしゃべりません。

職員が同じ認識で動くことが重要だと思います。対応に迷ったときや、問題に気付かれたとき、良い方法を思いついたときなど、ぜひご相談を。